学校だより 11月

令和8年 10 月 30 日
板橋区立桜川小学校
No.9

“桜川　学びのエリア：桜川中・桜川小”

体育学習発表会の達成感をこれからにつなぐ

校長　　和田　幹夫

だんだんと朝晩は冷え込むようになり、秋の深まりを感じる今日この頃です。皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、先日の体育学習発表会には、大勢の保護者・地域の皆様のご参観を賜り、誠にありがとうございました。お陰様で、１日延期とはなりましたが、当日は天候にも恵まれ、最後まで滞りなく開催することができました。皆様の温かいご声援の一つ一つが、子どもたちにとって大きな力となりました。心より感謝申し上げます。

発表会当日、どの学年も本当にすばらしかったと思います。

短距離走、順位に関わらず、ゴールまで全力で走る姿。本当に美しく思いました。また、他学年の応援もすばらしかったです。

１年生の「むてきカリスマ」、サングラスと決めのポーズ、かっこよかったです。玉入れもこれまでの最高記録、みんなで力を合わせたからだと思います。

２年生の「かさからスタート」、赤、黄色、緑の傘が一斉に開いたり閉じたり、高く上げたり肩にかけたりなど、一つ一つの動きが、ピタッ、ピタッと揃っていてとてもきれいでした。みんなの心が一つになっていたからだと思います。

３年生の「WILD JUMPERS」、みんながサファリの様々な動物になりきり、楽しく、力強く踊っていました。また、短縄、長縄ともに、リズムに乗って、いろいろな跳び方を見せてくれました。これまでの練習の成果が発揮されていました。

４年生の「は・な・が・さ♡」、前半は昔から踊られる花笠音頭。ゆったり、しなやかでとても美しい動きでした。そして、後半は、速いリズムに乗って、一糸乱れることなく、みんなで心を合わせて華やかに踊っていました。素敵でした。

５年生は「桜ソーラン」、さすが、桜川小の高学年、膝を９０度以上まげ、腰を深く落として踊る姿、大きな掛け声、本当に力強かったです。また、一つ一つの動きや、隊形移動もとても素早く、ピタッとしていて、そのきびきびとした姿勢からも力強さが伝わってきました。

そして、６年生「勇桜邁進」。フラッグの「バシッ」「バシッ」という音が一つに重なり、６年生の団結と力強さが伝わってきました。そして、組体操。素早い移動、指の先まで意識した力強く、美しく表現。そして、学年全員でつくる技やウェーブ。学年が本当に一つになっていました。桜川小学校最高学年としての、決意と誇りを感じました。

今年のスローガン「みんなで力を合わせよう～笑顔いっぱい桜川～」をみんなで達成することができました。その成功の秘密は、次の三つの力にあると思います。

まず一つは、「努力」です。この一ヶ月、子どもたちは、めあてをしっかりともち、一生懸命練習に取り組んできました。その積み重ねが当日に発揮されたのです。

二つめは、「協力」です。練習の過程で、友達同士で教え合ったり、励まし合ったりする姿がたくさん見られました。また、全力を尽くす一人ひとりが一つになるからこそ、美しさや力強さを表現できたのです。

そして最後は、「支える力」です。クラス、学年、先生、家族、地域の皆さんなど、たくさんの方のサポートや応援が、困難を乗り越え、粘り強く取り組む大きな力となったはずです。

発表会当日の達成感と、「努力」「協力」「支える力」の三つの力は、これからへの「自信」「希望」「感謝」の心の高まりへとつながっていくと思います。１１月は、今年度２回めの「ふれあい月間」。体育学習発表会の経験と、心の中に育てた「三つの力」を大切にしながら、日々の学びや学校生活、さくらっ子発表会に向けての取組などを通して、かかわりを広げ、豊かな心を育んでいきたいと思います。

今月も、子どもたちのよりよい成長を支援するために全力を尽くしてまいります。ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。